

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	欧州ソブリン債ポートフォリオ	安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
	米国ソブリン債ポートフォリオ	
	欧米ソブリン債ポートフォリオ	
ペビーファンドの主要投資対象	欧州ソブリン債ポートフォリオ	「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。
	米国ソブリン債ポートフォリオ	「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。
	欧米ソブリン債ポートフォリオ	「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」および「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とし、各受益証券の基本組人比率は原則50%：50%とします。
マザーファンドの主要投資対象	しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	EMU（欧州経済通貨同盟）参加国の国債、政府機関債および国際機関債を主要投資対象とします。
	しんきん米国ソブリン債マザーファンド	米国の国債、政府機関債および国際機関債を主要投資対象とします。
各ポートフォリオのベンチマーク	欧州ソブリン債ポートフォリオ	FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとします。
	米国ソブリン債ポートフォリオ	FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとします。
	欧米ソブリン債ポートフォリオ	各マザーファンドの受益証券のベンチマークであるFTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）を50%、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）を50%の配分比率で当社が算出した合成指数をベンチマークとします。
組入制限	各ポートフォリオ共通	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債の転換および新株予約権の行使により取得したものに限り、株式への投資割合は投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限は設けません。
	各マザーファンド共通	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
収益分配方針	分配対象額は、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないこともあります。	

■運用報告書に関しては、下記にお問い合わせください。

しんきんアセットマネジメント投信株式会社
<コールセンター> ☎ 0120-781812
(土日、休日を除く) 携帯電話からは03-5524-8181
(9:00~17:00)

本資料は投資信託の運用状況を開示するためのものであり、ファンドの勧誘を目的とするものではありません。

運用報告書(全体版)

しんきん 海外ソブリン債セレクション

〔欧州ソブリン債ポートフォリオ〕
〔米国ソブリン債ポートフォリオ〕
〔欧米ソブリン債ポートフォリオ〕

第87期（決算日：2025年2月17日）

第88期（決算日：2025年5月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「しんきん海外ソブリン債セレクション」は2025年5月15日に第88期の決算を行いました。

ここに、第87期から第88期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 しんきんアセットマネジメント投信株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号

<https://www.skam.co.jp>

目 次

◇しんきん海外ソブリン債セレクション	頁
欧洲ソブリン債ポートフォリオ	1
米国ソブリン債ポートフォリオ	11
欧米ソブリン債ポートフォリオ	21
分配金のお知らせ	32
◇参考情報	
親投資信託の組入資産の明細	33
◇親投資信託の運用報告書	
しんきん欧洲ソブリン債マザーファンド	38
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	47

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンドとし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。

○最近10期の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額				ベンチマーク		債券組入比率	純資産額
	税分	込配	み金	期騰落率	FTSE EMU 国債インデックス (ヘッジなし円ベース)	期騰落率		
79期(2023年2月15日)	円 8,227		円 45	% △3.0	ポイント 227.13	% △2.5	% 95.7	百万円 231
80期(2023年5月15日)	8,534		45	4.3	236.70	4.2	96.2	240
81期(2023年8月15日)	8,950		45	5.4	250.93	6.0	96.5	247
82期(2023年11月15日)	9,231		45	3.6	261.45	4.2	96.3	247
83期(2024年2月15日)	9,296		45	1.2	266.37	1.9	95.9	245
84期(2024年5月15日)	9,625		45	4.0	279.72	5.0	95.9	241
85期(2024年8月15日)	9,435		45	△1.5	275.69	△1.4	96.9	213
86期(2024年11月15日)	9,552		45	1.7	277.62	0.7	96.7	210
87期(2025年2月17日)	9,211		45	△3.1	270.13	△2.7	96.0	190
88期(2025年5月15日)	9,329		45	1.8	277.53	2.7	96.1	189

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

※1 「FTSE EMU国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスで、EMU加盟国の中の国債で構成されています。

※2 「FTSE EMU国債インデックス」は「FTSE世界国債インデックス」のサブ・インデックスです。

※3 「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

※4 上記指標は、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指標に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。同社は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

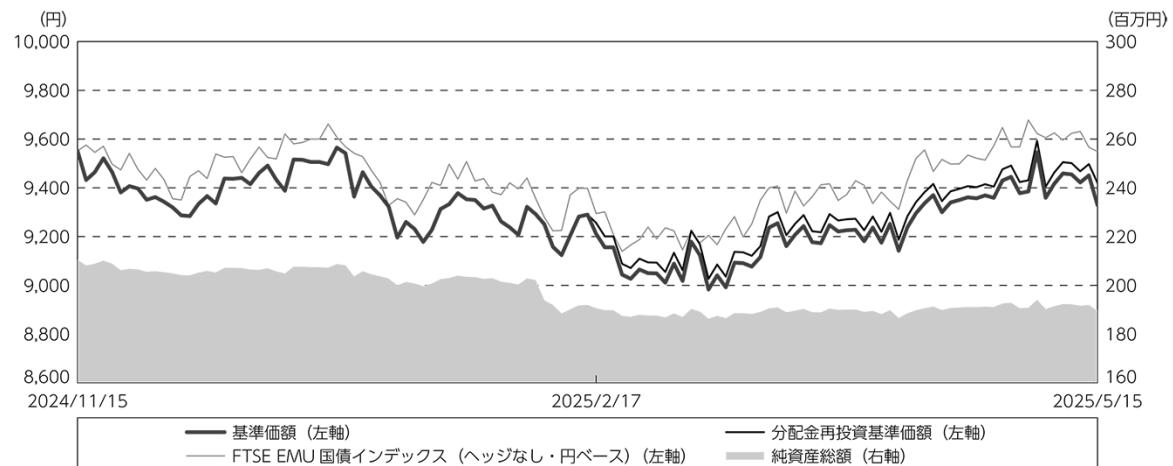
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		ベンチマーク FTSE EMU 国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	債組入比率
		騰落率	騰落率		
第87期	(期首) 2024年11月15日	円 9,552	% —	ポイント 277.62	% —
	11月末	9,343	△2.2	274.20	△1.2
	12月末	9,542	△0.1	278.10	0.2
	2025年1月末	9,238	△3.3	273.79	△1.4
	(期末) 2025年2月17日	9,256	△3.1	270.13	△2.7
第88期	(期首) 2025年2月17日	9,211	—	270.13	—
	2月末	9,011	△2.2	268.43	△0.6
	3月末	9,221	0.1	271.70	0.6
	4月末	9,378	1.8	278.08	2.9
	(期末) 2025年5月15日	9,374	1.8	277.53	2.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中（第87期～第88期）の運用経過等（2024年11月16日～2025年5月15日）
 ＜当作成期中の基準価額等の推移＞



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金再投資基準価額およびFTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）は、作成期首（2024年11月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

＜基準価額の主な変動要因＞

当ポートフォリオは、FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとし、親投資信託である「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」を通じて、主として欧州経済通貨同盟（EMU）参加国の国債、政府機関債および国際機関債に投資しています。

当作成期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

基準価額の変動要因

	前作成期間末基準価額	9,552円
要因	外国債券	キャピタル △119円
		インカム 115円
	為替	△80円
	小計	△84円
分配金		△90円
その他変動要因（信託報酬含む）		△49円
当作成期間末基準価額		9,329円

※要因分析の数値は概算値です。実際の数値と異なる可能性があります。傾向を知るための参考としてご覧ください。

※キャピタルとは金利変動等による債券価格の上下動に伴う売買損益（評価損益含む）、インカムとは利息等による収益です。

＜上昇要因＞

- ・欧州中央銀行（E C B）が複数回利下げを実施し、市場で今後もさらなる利下げの余地があるとの見方が高まつたことから、欧州国債金利が低下し、欧州債券価格が上昇したこと。

＜下落要因＞

- ・フランスの政局不安やドイツの財政拡張政策の発表、また、米国景気が想定以上に堅調だったことを背景に米国債金利が上昇した流れを受け、欧州国債金利も上昇し、欧州債券価格が低下したこと。

＜投資環境＞

（欧州債券市況）

当成期初から2025年1月にかけては、2024年12月の米連邦公開市場委員会（F O M C）において、米連邦準備制度理事会（F R B）が今後の利下げペースを鈍化させる可能性を示唆したこと等を背景に、米国債金利が上昇した流れを受け、欧州国債金利も上昇しました。その後、3月前半にドイツのキリスト教民主同盟（C D U）と社会民主党（S P D）が、政府支出の大幅な増加と債務規制の見直しに合意したことで、ドイツの国債発行が増加するとの観測が広がり、欧州国債金利は一段と上昇しました。しかし3月中旬以降は、トランプ米政権が発表した関税政策の不透明感を背景に、世界的な経済成長の鈍化が懸念され、リスク回避の動きが強まつたことや、E C Bが4月に追加利下げを決定したこと、ドイツ政府が自国の2025年の経済成長見通しを下方修正したこと等から、欧州国債金利は低下基調で推移しました。

（為替市況：ユーロ円市場）

当成期初から2024年末にかけては、日銀による利上げへの観測の高まりから、円高に推移する場面もありましたが、米国景気の堅調さを背景に米ドル円が上昇したことや、2024年12月の金融政策決定会合で日銀が利上げを見送ったことからユーロ高円安で推移しました。その後は、トランプ米政権による関税政策への警戒感や、2025年1月末頃のD e e p S e e k ショックの影響でユーロ安円高となりました。しかし、3月には米国がウクライナへの軍事支援を大幅に縮小するとの観測が広がり、欧州諸国による防衛力拡充の必要性が意識される中、ドイツ国債の大規模発行観測が浮上し、欧州国債金利が上昇したことを受け、ユーロ高円安に転じました。4月には、トランプ大統領が相互関税の詳細を発表し、その内容が市場の想定を上回るものであったため、世界的な景気減速への懸念が強まりました。また、同大統領の関税政策に関する言動が二転三転する中、米国資産への信頼が揺らぎ、ユーロドルは上昇基調、米ドル円は下落基調となったことでユーロ円は方向感に乏しい展開となりました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

当ポートフォリオは、親投資信託である「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」の受益証券への投資を通じ、外貨建資産の組入比率が高位となるように調整しています。

●しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

欧州のソブリン債の組入比率を高位に保ち、FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。

国別配分については、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、フィンランド、アイルランドおよびポルトガルの各國債でポートフォリオを構築しています。当成期末の2025年5月15日時点におけるファンドの修正デュレーション（金利感応度）は6.96年、時価最終利回りは2.91%となっています。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当作成期の基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は△1.4%となり、一方で同期間のベンチマークの騰落率は△0.0%となりました。

この差には、ファンドとベンチマークにおける債券組入銘柄の違い、債券および為替の評価タイミングのずれや、追加設定・解約による要因等が含まれています。

＜分配金＞

収益分配金については、各期とも経費控除後の配当等収益や基準価額水準等を勘案して、第87期、第88期は、1万口当たり45円（税込み）としました。

なお、収益分配に充てなかつた部分については、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第87期	第88期
	2024年11月16日～ 2025年2月17日	2025年2月18日～ 2025年5月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	45 0.486%	45 0.480%
当期の収益	32	45
当期の収益以外	12	—
翌期繰越分配対象額	2,857	2,862

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜今後の運用方針＞

引き続き、当ポートフォリオについては、今後も親投資信託である「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」の受益証券への投資を通じ、外貨建資産の組入比率が高位となるように調整していきます。

●しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

欧州のソブリン債の組入比率を高位に保ち、FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとしてポートフォリオを構築していきます。投資国やウェイトについては、マクロ経済分析等のファンダメンタル分析、債券市場分析および格付動向などを勘案して決定します。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年11月16日～2025年5月15日)

項目	第87期～第88期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 48	% 0.518	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準額×信託報酬率
(投信会社)	(20)	(0.218)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(25)	(0.273)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他の費用	2	0.024	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	50	0.542	
作成期間の平均基準額は、9,288円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等の掛かるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

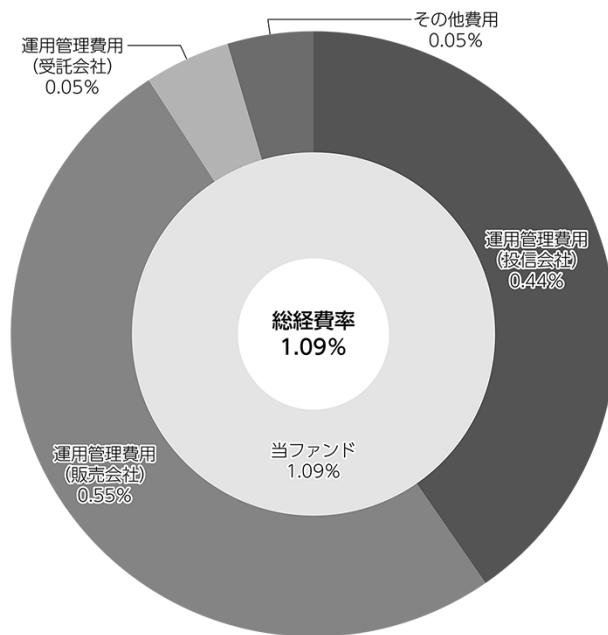
(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.09%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第87期～第88期			
	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 10,197	千円 18,500

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

親投資信託残高

銘柄	第86期末		第88期末	
	口数		口数	評価額
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	千口 111,186		千口 100,988	千円 185,930

(注) 単位未満は切り捨て。親投資信託合計の受益権口数は、しんきん欧州ソブリン債マザーファンド6,897,840千口です。

○投資信託財産の構成

項目	第88期末	
	評価額	比率
千円		%
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	185,930	97.3
コール・ローン等、その他	5,171	2.7
投資信託財産総額	191,101	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) しんきん欧州ソブリン債マザーファンドにおいて、2025年5月15日現在における外貨建純資産（12,653,235千円）の投資信託財産総額（12,699,272千円）に対する比率は99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、2025年5月15日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、2025年5月15日現在、1ユーロ=163.67円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第87期末	第88期末
	2025年2月17日現在	2025年5月15日現在
円	円	円
(A) 資産		
コール・ローン等	192,282,372	191,101,672
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド(評価額)	6,147,616	5,171,475
未収利息	186,134,698	185,930,148
58		49
(B) 負債	1,649,488	1,637,047
未払収益分配金	931,353	913,931
未払解約金	167,238	247,804
未払信託報酬	548,041	472,854
その他未払費用	2,856	2,458
(C) 純資産総額(A-B)	190,632,884	189,464,625
元本	206,967,501	203,095,836
次期繰越損益金	△ 16,334,617	△ 13,631,211
(D) 受益権総口数	206,967,501口	203,095,836口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,211円	9,329円

(注1) 当ポートフォリオの第87期首元本額は220,379,400円、当作成期（第87期～第88期）中における追加設定元本額は2,154,725円、同一部解約元本額は19,438,289円です。

(注2) 1口当たりの純資産額は、第87期0.9211円、第88期0.9329円です。

○損益の状況

項目	第87期		第88期	
	2024年11月16日～ 2025年2月17日	円	2025年2月18日～ 2025年5月15日	円
(A) 配当等収益 受取利息	1,832 1,832		3,359 3,359	
(B) 有価証券売買損益 売買益 売買損	△ 5,570,603 335,934 △ 5,906,537		3,779,585 3,808,682 △ 29,097	
(C) 信託報酬等	△ 550,897		△ 475,312	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,119,668		3,307,632	
(E) 前期繰越損益金	△10,959,493		△17,603,426	
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	1,675,897 (44,904,869) (△43,228,972)		1,578,514 (44,117,899) (△42,539,385)	
(G) 計(D+E+F)	△15,403,264		△12,717,280	
(H) 収益分配金 次期繰越損益金(G+H) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△ 931,353 △16,334,617 1,675,897 (44,905,434) (△43,229,537)		△ 913,931 △13,631,211 1,578,514 (44,118,253) (△42,539,739)	
分配準備積立金 繰越損益金	14,243,077 △32,253,591		14,008,293 △29,218,018	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

第87期計算期間末における費用控除後の配当等収益(682,681円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(44,905,434円)および分配準備積立金(14,491,749円)より分配対象収益は60,079,864円(10,000口当たり2,902円)であり、うち931,353円(10,000口当たり45円)を分配金額としています。

第88期計算期間末における費用控除後の配当等収益(994,298円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(44,118,253円)および分配準備積立金(13,927,926円)より分配対象収益は59,040,477円(10,000口当たり2,907円)であり、うち913,931円(10,000口当たり45円)を分配金額としています。

○最近10期の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額				ベンチマーク		債券組入比率	純資産額
	税分	込配	み金	期騰落率	FTSE米国国債インデックス (ヘッジなし円ベース)	期騰落率		
79期(2023年2月15日)	円 9,952		円 45	% △3.7	ポイント 438.27	% △2.4	% 96.7	百万円 306
80期(2023年5月15日)	10,368		45	4.6	455.48	3.9	96.8	321
81期(2023年8月15日)	10,663		45	3.3	469.96	3.2	97.1	323
82期(2023年11月15日)	10,919		45	2.8	485.77	3.4	97.0	334
83期(2024年2月15日)	11,091		45	2.0	497.32	2.4	97.2	314
84期(2024年5月15日)	11,475		45	3.9	517.21	4.0	96.9	324
85期(2024年8月15日)	11,238		45	△1.7	514.60	△0.5	97.6	311
86期(2024年11月15日)	11,622		45	3.8	526.17	2.2	97.6	314
87期(2025年2月17日)	11,291		45	△2.5	518.92	△1.4	96.9	300
88期(2025年5月15日)	10,865		45	△3.4	505.03	△2.7	97.1	283

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

※1 「FTSE米国国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスで、米国の国債で構成されています。

※2 「FTSE米国国債インデックス」は「FTSE世界国債インデックス」のサブ・インデックスです。

※3 「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

※4 上記指標は、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指標に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。同社は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

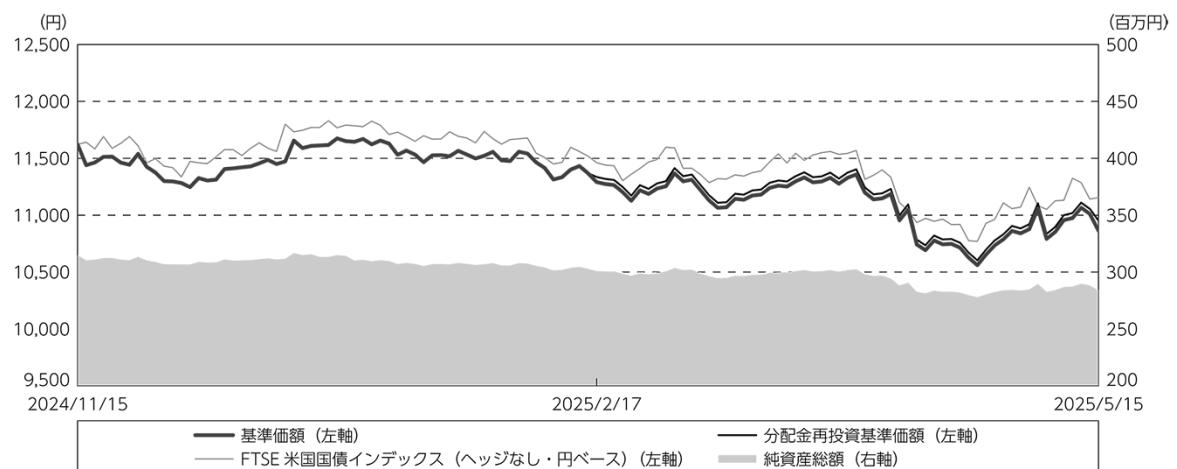
決算期	年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率
		騰落率	F T S E 米国 国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	騰落率		
第87期	(期首) 2024年11月15日	円 11,622	% —	ポイント 526.17	% —	% 97.6
	11月末	11,300	△2.8	517.53	△1.6	97.2
	12月末	11,651	0.2	533.88	1.5	97.6
	2025年1月末	11,476	△1.3	528.11	0.4	97.2
	(期末) 2025年2月17日	11,336	△2.5	518.92	△1.4	96.9
第88期	(期首) 2025年2月17日	11,291	—	518.92	—	96.9
	2月末	11,254	△0.3	525.06	1.2	96.3
	3月末	11,277	△0.1	522.23	0.6	97.2
	4月末	10,841	△4.0	501.23	△3.4	97.5
	(期末) 2025年5月15日	10,910	△3.4	505.03	△2.7	97.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中（第87期～第88期）の運用経過等（2024年11月16日～2025年5月15日）

<当作成期中の基準価額等の推移>



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金再投資基準価額およびFTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）は、作成期首（2024年11月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

<基準価額の主な変動要因>

当ポートフォリオは、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとし、親投資信託である「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」を通じて、主として米国の国債、政府機関債および国際機関債に投資しています。

当作成期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

基準価額の変動要因

前作成期間末基準価額		11,622円
要因	外国債券	キャピタル 15円
		インカム 152円
	為替	△781円
	小計	△614円
分配金		△90円
その他変動要因（信託報酬含む）		△53円
当作成期間末基準価額		10,865円

※要因分析の数値は概算値です。実際の数値と異なる可能性があります。傾向を知るための参考としてご覧ください。

※キャピタルとは金利変動等による債券価格の上下動に伴う売買損益（評価損益含む）、インカムとは利息等による収益です。

米国ソブリン債ポートフォリオ

＜上昇要因＞

- ・2025年2月の米消費関連指標の弱含みや3月の米雇用統計の市場予想に対する下振れ、4月の関税政策発表を背景とした米景気減速懸念の高まり等から、米国債金利が低下し、米国債券価格が上昇したこと。

＜下落要因＞

- ・2025年1月に日銀が利上げを行ったことや、4月の米関税政策を受けた世界的な景気減速懸念の高まりから、市場でリスク回避の動きが強まり、米ドルが日本円に対して下落したこと。
- ・4月に発表された相互関税をめぐり、トランプ政権の対応が二転三転したことで、同政権による政策への不信感が強まり、米国債金利が上昇し、米国債券価格が下落したこと。

＜投資環境＞

(米国債市況)

当成期初から2025年1月上旬にかけては、米連邦公開市場委員会（FOMC）で利下げが決定されたものの、今後の利下げペースについて慎重な見方が示されたことや、トランプ政権の政策がインフレを促すとの見方から、米国債金利は上昇基調で推移しました。その後、2月の米消費関連指標の弱含みや、3月の米雇用統計が市場予想を下回ったことにより、米国景気の先行き不透明感が強まり、米国債金利は低下しました。4月には、トランプ政権が対米貿易黒字の大きい約60か国・地域を対象とした相互関税を発表し、その内容が市場の想定を上回るものであったことから、貿易摩擦の激化や世界景気後退への懸念が台頭しました。しかしその後、相互関税の上乗せ分の一時停止が表明されたことで、政策が二転三転する同政権への不信感が市場で高まり、米国債金利は大きく乱高下しました。当成期末にかけては、米中が相互関税の引下げに合意したことで、市場ではリスク資産に資金をシフトする動きが見られ、米国債金利は上昇基調で推移しました。

(為替市況：ドル円市場)

当成期初から2025年1月中旬にかけては、日銀による利上げへの観測の高まりから、円高に推移する場面もありましたが、米国景気の堅調さや、2024年12月の金融政策決定会合で日銀が利上げを見送ったこと等を背景に米ドル高円安基調で推移しました。その後、前述の要因を受けた米国債金利の低下や、1月の金融政策決定会合で日銀が利上げを決定したこと等を背景に、米ドル安円高基調に転じました。2月以降は、トランプ政権の政策に対する不透明感が強まることや世界的な景気減速懸念が高まることで、市場でリスク回避の動きが優勢になり、さらに米ドル安円高に推移しました。当成期末にかけては、日米関税協議において為替政策に関する議論を行わない方針が示されたことや、米中が相互関税の引下げに合意したこと等を受けて、市場は安定を取り戻し、米ドル高円安基調で推移しました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

当ポートフォリオは、親投資信託である「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の受益証券への投資を通じ、外貨建資産の組入比率が高位となるように調整しています。

●しんきん米国ソブリン債マザーファンド

米国のソブリン債の組入比率を高位に保ち、FTSE米国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。ベンチマークに対する修正デュレーション（金利感応度）は、中立としています。

当成期末の2025年5月15日時点におけるファンドの修正デュレーションは5.71年、時価最終利回りは4.40%となっています。また、ファンドの利回り向上を図るため、米国債のほか、国際復興開発銀行（世界銀行：IBRD）、米州開発銀行（IADB）、アジア開発銀行（ADB）発行の債券を組み入れています。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当作成期の基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は△5.8%となり、一方で同期間のベンチマークの騰落率は△4.0%となりました。

この差には、ファンドとベンチマークにおける債券組入銘柄の違い、債券および為替の評価タイミングのずれや、追加設定・解約による要因等が含まれています。

＜分配金＞

収益分配金については、各期とも経費控除後の配当等収益や基準価額水準等を勘案して、第87期、第88期は、1万口当たり45円（税込み）としました。

なお、収益分配に充てなかつた部分については、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第87期	第88期
	2024年11月16日～ 2025年2月17日	2025年2月18日～ 2025年5月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	45 0.397%	45 0.412%
当期の収益	45	43
当期の収益以外	—	1
翌期繰越分配対象額	4,448	4,446

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜今後の運用方針＞

引き続き、当ポートフォリオについては、今後も親投資信託である「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の受益証券への投資を通じ、外貨建資産の組入比率が高位となるように調整していきます。

●しんきん米国ソブリン債マザーファンド

米国国債に加えて、国際機関債でポートフォリオを構成し、これらの組入比率を高位に保ち、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとしてポートフォリオを構築していきます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年11月16日～2025年5月15日)

項目	第87期～第88期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 59	% 0.518	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(25)	(0.218)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(31)	(0.273)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他の費用	2	0.015	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	61	0.533	
作成期間の平均基準価額は、11,299円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等の掛かるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

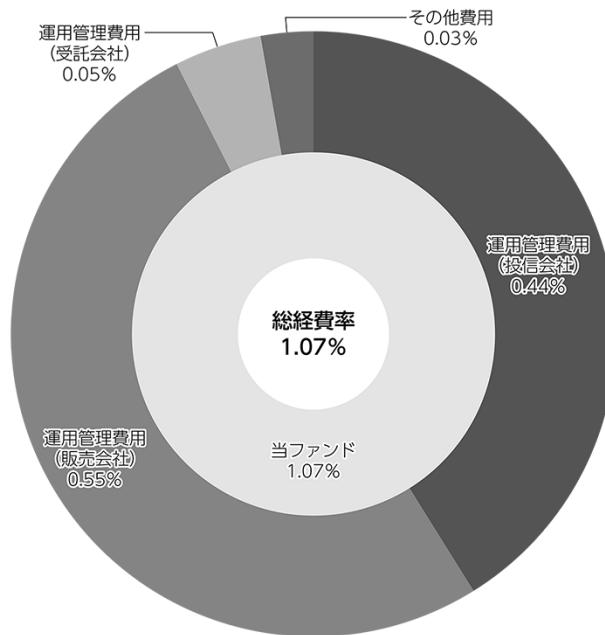
(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.07%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第87期～第88期			
	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	千口 一	千円 一	千口 6,820	千円 15,500

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

親投資信託残高

銘柄	第86期末		第88期末	
	口数		口数	評価額
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	千口 134,763		千口 127,943	千円 280,361

(注) 単位未満は切り捨て。親投資信託合計の受益権口数は、しんきん米国ソブリン債マザーファンド5,603,793千口です。

○投資信託財産の構成

項目	第88期末	
	評価額	比率
千円		%
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	280,361	97.9
コール・ローン等、その他	6,009	2.1
投資信託財産総額	286,370	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) しんきん米国ソブリン債マザーファンドにおいて、2025年5月15日現在における外貨建純資産（12,229,098千円）の投資信託財産総額（12,279,533千円）に対する比率は99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、2025年5月15日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、2025年5月15日現在、1ドル=146.28円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第87期末	第88期末
	2025年2月17日現在	2025年5月15日現在
円	円	円
(A) 資産		
コール・ローン等	302,851,644	286,370,863
しんきん米国ソブリン債マザーファンド(評価額)	6,644,174	6,008,912
未収利息	296,207,407	280,361,894
(B) 負債	63	57
未払収益分配金	2,035,601	2,691,913
未払解約金	1,198,910	1,174,914
未払信託報酬	—	783,234
その他未払費用	832,339	729,952
(C) 純資産総額(A-B)	4,352	3,813
元本	300,816,043	283,678,950
次期繰越損益金	266,424,474	261,092,069
(D) 受益権総口数	34,391,569	22,586,881
1万口当たり基準価額(C/D)	266,424,474円	261,092,069円
	11,291円	10,865円

(注1) 当ポートフォリオの第87期首元本額は270,928,172円、当作成期（第87期～第88期）中における追加設定元本額は3,620,447円、同一部解約元本額は13,456,550円です。

(注2) 1口当たりの純資産額は、第87期1,1291円、第88期1,0865円です。

○損益の状況

項目	第87期		第88期	
	2024年11月16日～ 2025年2月17日	円	2025年2月18日～ 2025年5月15日	円
(A) 配当等収益 受取利息	2,102 2,102		3,620 3,620	
(B) 有価証券売買損益 売買益 売買損	△ 6,756,636 36,828 △ 6,793,464		△ 9,207,393 129,069 △ 9,336,462	
(C) 信託報酬等	△ 836,691		△ 733,765	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 7,591,225		△ 9,937,538	
(E) 前期繰越損益金	64,597,906		54,421,502	
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△21,416,202 (53,812,257) (△75,228,459)		△20,722,169 (53,057,818) (△73,779,987)	
(G) 計(D+E+F)	35,590,479		23,761,795	
(H) 収益分配金 次期繰越損益金(G+H) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△ 1,198,910 34,391,569 △21,416,202 (53,814,305) (△75,230,507)		△ 1,174,914 22,586,881 △20,722,169 (53,058,615) (△73,780,784)	
分配準備積立金 繰越損益金	64,694,445 △ 8,886,674		63,034,874 △19,725,824	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

第87期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,295,449円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(53,814,305円)および分配準備積立金(64,597,906円)より分配対象収益は119,707,660円(10,000口当たり4,493円)であり、うち1,198,910円(10,000口当たり45円)を分配金額としています。

第88期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,123,516円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(53,058,615円)および分配準備積立金(63,086,272円)より分配対象収益は117,268,403円(10,000口当たり4,491円)であり、うち1,174,914円(10,000口当たり45円)を分配金額としています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基 準 価 額			ベンチマーク	債券組入比率	純資産額
		税分配	込 み 金	期 謄 中 落 率			
79期(2023年2月15日)	円 8,948	円 45	% △3.4	ポイント 18,255.35	% △2.4	% 97.4	百万円 474
80期(2023年5月15日)	9,308	45	4.5	19,003.26	4.1	97.4	492
81期(2023年8月15日)	9,670	45	4.4	19,878.13	4.6	97.6	513
82期(2023年11月15日)	9,942	45	3.3	20,633.46	3.8	97.5	525
83期(2024年2月15日)	10,055	45	1.6	21,076.47	2.1	97.4	529
84期(2024年5月15日)	10,411	45	4.0	22,027.91	4.5	97.4	542
85期(2024年8月15日)	10,201	45	△1.6	21,816.32	△1.0	98.0	526
86期(2024年11月15日)	10,439	45	2.8	22,139.13	1.5	97.6	536
87期(2025年2月17日)	10,103	45	△2.8	21,690.46	△2.0	97.3	512
88期(2025年5月15日)	9,977	45	△0.8	21,698.28	0.0	97.2	507

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

●ベンチマークに関して

※ベンチマークはFTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）を50%、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）を50%の配分比率で算出した合成指数（設定日2003年7月1日を10,000として指数化）です。

FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

※1 「FTSE EMU国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスで、EMU加盟国の国債で構成されています。

※2 「FTSE EMU国債インデックス」は「FTSE世界国債インデックス」のサブ・インデックスです。

※3 「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

※4 上記指数は、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。同社は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

※1 「FTSE米国国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスで、米国の国債で構成されています。

※2 「FTSE米国国債インデックス」は「FTSE世界国債インデックス」のサブ・インデックスです。

※3 「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

※4 上記指数は、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。同社は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

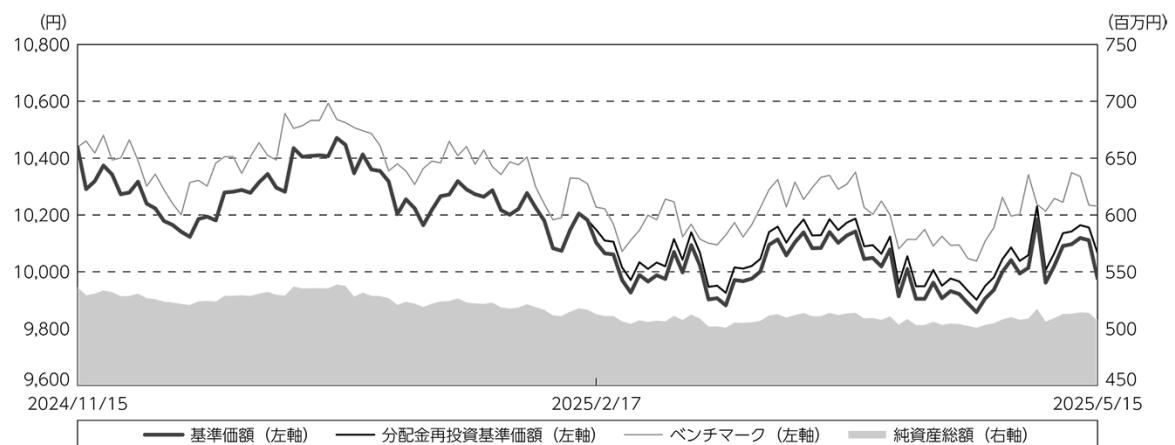
決算期	年月日	基準価額	ベンチマーク		債券組入比率
			騰落率	騰落率	
第87期	(期首) 2024年11月15日	円 10,439	% —	ポイント 22,139.13	% — 97.6
	11月末	10,179	△2.5	21,821.45	△1.4 97.4
	12月末	10,447	0.1	22,321.45	0.8 97.8
	2025年1月末	10,201	△2.3	22,029.05	△0.5 97.5
	(期末) 2025年2月17日	10,148	△2.8	21,690.46	△2.0 97.3
第88期	(期首) 2025年2月17日	10,103	—	21,690.46	— 97.3
	2月末	9,975	△1.3	21,750.39	0.3 97.0
	3月末	10,102	△0.0	21,824.70	0.6 97.5
	4月末	9,994	△1.1	21,637.30	△0.2 97.1
	(期末) 2025年5月15日	10,022	△0.8	21,698.28	0.0 97.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中（第87期～第88期）の運用経過等（2024年11月16日～2025年5月15日）

<当作成期中の基準価額等の推移>



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、作成期首（2024年11月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

<基準価額の主な変動要因>

当ポートフォリオは、親投資信託である「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」と「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の受益証券へ約50%ずつ投資を行い、ユーロと米ドル建債券の組入比率が高位となるよう運用を行っています。

当作成期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

基準価額の変動要因

	前作成期間末基準価額	10,439円
要因	外国債券	キャピタル △59円
		インカム 132円
	為替	ドル △351円
		ユーロ △44円
	小計	△322円
分配金		△90円
その他変動要因（信託報酬含む）		△50円
	当作成期間末基準価額	9,977円

※要因分析の数値は概算値です。実際の数値と異なる可能性があります。傾向を知るための参考としてご覧ください。

※キャピタルとは金利変動等による債券価格の上下動に伴う売買損益（評価損益含む）、インカムとは利息等による収益です。

欧米ソブリン債ポートフォリオ

●しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

＜上昇要因＞

- ・欧州中央銀行（E C B）が複数回利下げを実施し、市場で今後もさらなる利下げの余地があるとの見方が高まつたことから、欧州国債金利が低下し、欧州債券価格が上昇したこと。

＜下落要因＞

- ・フランスの政局不安やドイツの財政拡張政策の発表、また、米国景気が想定以上に堅調だったことを背景に米国債金利が上昇した流れを受け、欧州国債金利も上昇し、欧州債券価格が低下したこと。

●しんきん米国ソブリン債マザーファンド

＜上昇要因＞

- ・2025年2月の米消費関連指標の弱含みや3月の米雇用統計の市場予想に対する下振れ、4月の関税政策発表を背景とした米景気減速懸念の高まり等から、米国債金利が低下し、米国債券価格が上昇したこと。

＜下落要因＞

- ・2025年1月に日銀が利上げを行ったことや、4月の米関税政策を受けた世界的な景気減速懸念の高まりから、市場でリスク回避の動きが強まり、米ドルが日本円に対して下落したこと。
- ・4月に発表された相互関税をめぐり、トランプ政権の対応が二転三転したことで、同政権による政策への不信感が強まり、米国債金利が上昇し、米国債券価格が下落したこと。

＜投資環境＞

（欧州債券市況）

当座成期初から2025年1月にかけては、2024年12月の米連邦公開市場委員会（F O M C）において、米連邦準備制度理事会（F R B）が今後の利下げペースを鈍化させる可能性を示唆したこと等を背景に、米国債金利が上昇した流れを受け、欧州国債金利も上昇しました。その後、3月前半にドイツのキリスト教民主同盟（C D U）と社会民主党（S P D）が、政府支出の大幅な増加と債務規制の見直しに合意したことで、ドイツの国債発行が増加するとの観測が広がり、欧州国債金利は一段と上昇しました。しかし3月中旬以降は、トランプ米政権が発表した関税政策の不透明感を背景に、世界的な経済成長の鈍化が懸念され、リスク回避の動きが強まつたことや、E C Bが4月に追加利下げを決定したこと、ドイツ政府が自国の2025年の経済成長見通しを下方修正したこと等から、欧州国債金利は低下基調で推移しました。

（米国債市況）

当座成期初から2025年1月上旬にかけては、F O M Cで利下げが決定されたものの、今後の利下げペースについて慎重な見方が示されたことや、トランプ政権の政策がインフレを促すとの見方から、米国債金利は上昇基調で推移しました。その後、2月の米消費関連指標の弱含みや、3月の米雇用統計が市場予想を下回ったことにより、米国景気の先行き不透明感が強まり、米国債金利は低下しました。4月には、トランプ政権が対米貿易黒字の大きい約60か国・地域を対象とした相互関税を発表し、その内容が市場の想定を上回るものであつたことから、貿易摩擦の激化や世界景気後退への懸念が台頭しました。しかしその後、相互関税の上乗せ分の一時停止が表明されたことで、政策が二転三転する同政権への不信感が市場で高まり、米国債金利は大きく乱高下しました。当座成期末にかけては、米中が相互関税の引下げで合意したことで、市場ではリスク資産に資金をシフトする動きが見られ、米国債金利は上昇基調で推移しました。

欧米ソブリン債ポートフォリオ

（為替市況：ユーロ円市場）

当成期初から2024年末にかけては、日銀による利上げへの観測の高まりから、円高に推移する場面もありましたが、米国景気の堅調さを背景に米ドル円が上昇したことや、2024年12月の金融政策決定会合で日銀が利上げを見送ったことからユーロ高円安で推移しました。その後は、トランプ米政権による関税政策への警戒感や、2025年1月末頃のDeep Shockの影響でユーロ安円高となりました。しかし、3月には米国がウクライナへの軍事支援を大幅に縮小するとの観測が広がり、欧州諸国による防衛力拡充の必要性が意識される中、ドイツ国債の大規模発行観測が浮上し、欧州国債金利が上昇したことを受け、ユーロ高円安に転じました。4月には、トランプ大統領が相互関税の詳細を発表し、その内容が市場の想定を上回るものであったため、世界的な景気減速への懸念が強まりました。また、同大統領の関税政策に関する言動が二転三転する中、米国資産への信頼が揺らぎ、ユーロドルは上昇基調、米ドル円は下落基調となったことでユーロ円は方向感に乏しい展開となりました。

（為替市況：ドル円市場）

当成期初から2025年1月中旬にかけては、日銀による利上げへの観測の高まりから、円高に推移する場面もありましたが、米国景気の堅調さや、2024年12月の金融政策決定会合で日銀が利上げを見送ったこと等を背景に米ドル高円安基調で推移しました。その後、前述の要因を受けた米国債金利の低下や、1月の金融政策決定会合で日銀が利上げを決定したこと等を背景に、米ドル安円高基調に転じました。2月以降は、トランプ政権の政策に対する不透明感が強まったことや世界的な景気減速懸念が高まったことで、市場でリスク回避の動きが優勢になり、さらに米ドル安円高に推移しました。当成期末にかけては、日米関税協議において為替政策に関する議論を行わない方針が示されたことや、米中が相互関税の引下げに合意したこと等を受けて、市場は安定を取り戻し、米ドル高円安基調で推移しました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

当ポートフォリオは、親投資信託である「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」と「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の受益証券へ約50%ずつ投資を行い、ユーロと米ドル建債券の組入比率が高位となるように調整しています。

●しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

欧州のソブリン債の組入比率を高位に保ち、FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。

国別配分については、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、フィンランド、アイルランドおよびポルトガルの各國債でポートフォリオを構築しています。当成期末の2025年5月15日時点におけるファンドの修正デュレーション（金利感応度）は6.96年、時価最終利回りは2.91%となっています。

●しんきん米国ソブリン債マザーファンド

米国のソブリン債の組入比率を高位に保ち、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。ベンチマークに対する修正デュレーション（金利感応度）は、中立を基本としています。

当成期末の2025年5月15日時点におけるファンドの修正デュレーションは5.71年、時価最終利回りは4.40%となっています。また、ファンドの利回り向上を図るため、米国債のほか、国際復興開発銀行（世界銀行：IBRD）、米州開発銀行（IADB）、アジア開発銀行（ADB）発行の債券を組み入れています。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当造成期の基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は△3.6%となり、一方で同期間のベンチマークの騰落率は△2.0%となりました。

この差には、ファンドとベンチマークにおける債券組入銘柄の違い、債券および為替の評価タイミングのずれや、追加設定・解約による要因等が含まれています。

＜分配金＞

収益分配金については、各期とも経費控除後の配当等収益や基準価額水準等を勘案して、第87期、第88期は、1万口当たり45円（税込み）としました。

なお、収益分配に充てなかつた部分については、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第87期	第88期
	2024年11月16日～ 2025年2月17日	2025年2月18日～ 2025年5月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	45 0.443%	45 0.449%
当期の収益	40	37
当期の収益以外	4	7
翌期繰越分配対象額	1,691	1,683

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜今後の運用方針＞

引き続き、運用の基本方針に従い、親投資信託である「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」と「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の受益証券へ約50%ずつ投資を行い、ユーロと米ドル建債券の組入比率が高位となるように調整し運用を行っていきます。

●しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

欧州のソブリン債の組入比率を高位に保ち、FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとしてポートフォリオを構築していきます。投資国やウェイトについては、マクロ経済分析等のファンダメンタル分析、債券市場分析および格付動向などを勘案して決定します。

●しんきん米国ソブリン債マザーファンド

米国国債に加えて、国際機関債でポートフォリオを構成し、これらの組入比率を高位に保ち、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとしてポートフォリオを構築していきます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年11月16日～2025年5月15日)

項目	第87期～第88期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 53	% 0.518	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(22)	(0.218)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(28)	(0.273)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他の費用	2	0.020	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	55	0.538	
作成期間の平均基準価額は、10,149円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等の掛かるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

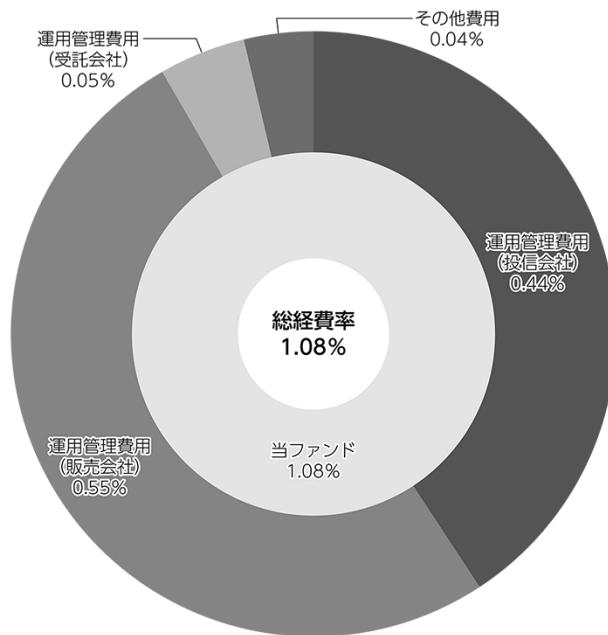
(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.08%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第87期～第88期			
	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
千円	千円	千円	千円	千円
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	—	—	3,229	6,000
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	—	—	3,057	7,000

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

親投資信託残高

銘柄	第86期末		第88期末	
	口数	評価額	口数	評価額
千円	千円	千円	千円	千円
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	143,226	139,996	257,747	257,747
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	114,716	111,658	244,677	244,677

(注) 単位未満は切り捨て。親投資信託合計の受益権口数はしんきん欧州ソブリン債マザーファンド6,897,840千円、しんきん米国ソブリン債マザーファンド5,603,793千円です。

○投資信託財産の構成

項目	第88期末	
	評価額	比率
千円		%
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	257,747	50.5
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	244,677	47.9
コール・ローン等、その他	8,230	1.6
投資信託財産総額	510,654	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) しんきん欧州ソブリン債マザーファンドにおいて、2025年5月15日現在における外貨建純資産(12,653,235千円)の投資信託財産総額(12,699,272千円)に対する比率は99.6%です。

(注3) しんきん米国ソブリン債マザーファンドにおいて、2025年5月15日現在における外貨建純資産(12,229,098千円)の投資信託財産総額(12,279,533千円)に対する比率は99.6%です。

(注4) 外貨建資産は、2025年5月15日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、2025年5月15日現在、1ドル=146.28円、1ユーロ=163.67円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第87期末		第88期末	
	2025年2月17日現在	円	2025年5月15日現在	円
(A) 資産				
コール・ローン等	516,382,698	円	510,654,965	円
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド(評価額)	9,129,706		8,229,506	
しんきん米国ソブリン債マザーファンド(評価額)	254,524,898		257,747,957	
未収利息	252,728,007		244,677,424	
	87		78	
(B) 負債	3,707,726	円	3,560,147	円
未払収益分配金	2,283,545		2,287,103	
未払信託報酬	1,416,759		1,266,408	
その他未払費用	7,422		6,636	
(C) 純資産総額(A-B)	512,674,972	円	507,094,818	円
元本	507,454,629		508,245,184	
次期繰越損益金	5,220,343		△ 1,150,366	
(D) 受益権総口数	507,454,629口		508,245,184口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,103円	円	9,977円	円

(注1) 当ポートフォリオの第87期首先元本額は513,961,904円、当作成期(第87期～第88期)中における追加設定元本額は3,332,656円、同一部解約元本額は9,049,376円です。

(注2) 1口当たりの純資産額は、第87期1,0103円、第88期0.9977円です。

○損益の状況

項目	第87期		第88期	
	2024年11月16日～ 2025年2月17日	円	2025年2月18日～ 2025年5月15日	円
(A) 配当等収益 受取利息	2,498 2,498		2,498 4,611	
(B) 有価証券売買損益 売買益 売買損	△13,364,885 46,362 △13,411,247		△ 2,815,614 5,234,237 △ 8,049,851	
(C) 信託報酬等	△ 1,424,181		△ 1,273,044	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△14,786,568		△ 4,084,047	
(E) 前期繰越損益金	34,092,418		16,976,493	
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△11,801,962 (39,624,017) (△51,425,979)		△11,755,709 (39,886,510) (△51,642,219)	
(G) 計(D+E+F)	7,503,888		1,136,737	
(H) 収益分配金 次期繰越損益金(G+H) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△ 2,283,545 5,220,343 △11,801,962 (39,624,661) (△51,426,623)		△ 2,287,103 △ 1,150,366 △11,755,709 (39,888,219) (△51,643,928)	
分配準備積立金 繰越損益金	46,190,271 △29,167,966		45,695,601 △35,090,258	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

第87期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,066,254円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(39,624,661円)および分配準備積立金(46,407,562円)より分配対象収益は88,098,477円(10,000口当たり1,736円)であり、うち2,283,545円(10,000口当たり45円)を分配金額としています。

第88期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,919,160円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(39,888,219円)および分配準備積立金(46,063,544円)より分配対象収益は87,870,923円(10,000口当たり1,728円)であり、うち2,287,103円(10,000口当たり45円)を分配金額としています。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）

	第87期	第88期
欧州ソブリン債ポートフォリオ	45円	45円
米国ソブリン債ポートフォリオ	45円	45円
欧米ソブリン債ポートフォリオ	45円	45円

◇分配金を再投資される場合のお手取分配金は、自動けいぞく投資約款の規定に基づき、各決算日の翌営業日に再投資いたしました。

◇分配金をお受け取りになる場合の分配金は、各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

◇分配金のお取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

(注1) 分配金は、分配後の基準価額と各受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額が「普通分配金」となります。分配後の基準価額を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が「元本払戻金（特別分配金）」、残りの部分が「普通分配金」となります。

(注2) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に各受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の各受益者の個別元本となります。

＜約款変更のお知らせ＞

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。（2025年4月1日実施）

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

<しんきん欧洲ソブリン債マザーファンド>

下記は、しんきん欧洲ソブリン債マザーファンド全体(6,897,840千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	第88期末						
		評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	15,100	15,203	2,488,281	19.6	—	14.7	3.8	1.0
イタリア	18,200	18,366	3,005,990	23.7	—	16.1	5.5	2.1
フランス	18,500	17,858	2,922,863	23.0	—	18.7	4.3	—
オランダ	3,750	3,240	530,358	4.2	—	3.6	0.6	—
スペイン	11,150	11,400	1,865,916	14.7	—	10.2	1.3	3.1
ベルギー	4,150	3,920	641,701	5.1	—	3.8	1.3	—
オーストリア	2,950	2,573	421,126	3.3	—	2.6	0.2	0.5
フィンランド	1,000	997	163,185	1.3	—	1.3	—	—
アイルランド	1,000	969	158,722	1.2	—	1.2	—	—
ポルトガル	1,500	1,474	241,328	1.9	—	1.9	—	—
合計	77,300	76,003	12,439,476	98.0	—	74.1	17.1	6.7

(注1) 邦貨換算金額は、2025年5月15日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

参考情報

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第88期末				
			利 率	額面金額	評価額		償還年月日
ユーロ					外貨建金額	邦貨換算金額	
千ユーロ	千ユーロ	千円					
ドイツ	国債証券	DBR 0.000 08/15/31	—	2,300	1,989	325,562	2031/8/15
		DBR 0.250 02/15/29	0.25	2,200	2,057	336,677	2029/2/15
		DBR 0.500 02/15/26	0.5	800	791	129,610	2026/2/15
		DBR 1.700 08/15/32	1.7	2,900	2,757	451,280	2032/8/15
		DBR 3.250 07/04/42	3.25	1,700	1,746	285,832	2042/7/4
		DBR 4.000 01/04/37	4.0	2,800	3,123	511,248	2037/1/4
		DBR 4.750 07/04/28	4.75	850	919	150,574	2028/7/4
		DBR 4.750 07/04/34	4.75	1,550	1,817	297,494	2034/7/4
イタリア	国債証券	BTPS 0.950 08/01/30	0.95	2,200	2,002	327,668	2030/8/1
		BTPS 2.000 12/01/25	2.0	900	900	147,339	2025/12/1
		BTPS 2.500 12/01/32	2.5	1,100	1,045	171,071	2032/12/1
		BTPS 2.800 12/01/28	2.8	2,800	2,839	464,670	2028/12/1
		BTPS 2.950 02/15/27	2.95	700	709	116,198	2027/2/15
		BTPS 3.350 07/01/29	3.35	1,400	1,439	235,527	2029/7/1
		BTPS 3.450 07/15/31	3.45	2,200	2,248	367,934	2031/7/15
		BTPS 3.850 07/01/34	3.85	3,000	3,077	503,651	2034/7/1
		BTPS 4.050 10/30/37	4.05	1,400	1,429	234,020	2037/10/30
		BTPS 4.500 10/01/53	4.5	1,000	1,009	165,218	2053/10/1
		BTPS 5.000 08/01/39	5.0	1,500	1,666	272,688	2039/8/1
フランス	国債証券	FRTR 0.000 11/25/31	—	2,500	2,075	339,697	2031/11/25
		FRTR 1.000 05/25/27	1.0	600	587	96,120	2027/5/25
		FRTR 1.250 05/25/34	1.25	900	761	124,636	2034/5/25
		FRTR 1.250 05/25/36	1.25	2,100	1,679	274,891	2036/5/25
		FRTR 1.500 05/25/31	1.5	2,500	2,321	379,959	2031/5/25
		FRTR 2.500 05/25/30	2.5	400	397	65,011	2030/5/25
		FRTR 2.750 10/25/27	2.75	2,700	2,736	447,882	2027/10/25
		FRTR 3.250 05/25/45	3.25	1,200	1,099	179,982	2045/5/25
		FRTR 4.000 10/25/38	4.0	2,500	2,600	425,681	2038/10/25
		FRTR 4.500 04/25/41	4.5	700	762	124,825	2041/4/25
		FRTR 5.750 10/25/32	5.75	2,400	2,836	464,174	2032/10/25
オランダ	国債証券	NETHER 0.000 07/15/31	—	450	385	63,121	2031/7/15
		NETHER 0.250 07/15/29	0.25	300	276	45,185	2029/7/15
		NETHER 0.500 01/15/40	0.5	1,300	900	147,452	2040/1/15
		NETHER 0.750 07/15/27	0.75	200	194	31,878	2027/7/15
		NETHER 2.500 01/15/33	2.5	1,500	1,482	242,719	2033/1/15
スペイン	国債証券	SPGB 0.800 07/30/29	0.8	1,100	1,027	168,121	2029/7/30
		SPGB 1.500 04/30/27	1.5	1,550	1,534	251,076	2027/4/30
		SPGB 1.950 04/30/26	1.95	900	899	147,274	2026/4/30
		SPGB 1.950 07/30/30	1.95	2,500	2,420	396,221	2030/7/30
		SPGB 2.350 07/30/33	2.35	200	189	31,041	2033/7/30
		SPGB 4.200 01/31/37	4.2	2,700	2,888	472,695	2037/1/31
		SPGB 4.700 07/30/41	4.7	2,200	2,440	399,486	2041/7/30
ベルギー	国債証券	BGB 0.800 06/22/27	0.8	450	438	71,751	2027/6/22
		BGB 0.900 06/22/29	0.9	600	565	92,549	2029/6/22
		BGB 1.600 06/22/47	1.6	1,000	669	109,605	2047/6/22
		BGB 3.000 06/22/34	3.0	1,100	1,092	178,859	2034/6/22
		BGB 5.000 03/28/35	5.0	1,000	1,154	188,935	2035/3/28
オーストリア	国債証券	RAGB 0.000 02/20/31	—	450	387	63,416	2031/2/20
		RAGB 0.500 04/20/27	0.5	400	388	63,589	2027/4/20

参考情報

銘 柄			第88期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
ユーロ					外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストリア	国債証券	RAGB 0.750 02/20/28	0.75	200	192	31,509	2028/2/20
		RAGB 1.500 02/20/47	1.5	800	554	90,823	2047/2/20
		RAGB 2.400 05/23/34	2.4	1,100	1,049	171,788	2034/5/23
フィンランド	国債証券	RFGB 3.000 09/15/34	3.0	1,000	997	163,185	2034/9/15
アイルランド	国債証券	IRISH 2.600 10/18/34	2.6	1,000	969	158,722	2034/10/18
ポルトガル	国債証券	PGB 2.875 10/20/34	2.875	1,500	1,474	241,328	2034/10/20
合 計						12,439,476	

(注1) 邦貨換算金額は、2025年5月15日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

参考情報

くしんきん米国ソブリン債マザーファンド>

下記は、しんきん米国ソブリン債マザーファンド全体(5,603,793千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	第88期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千ドル	千ドル	千円	%	%	%	%	%
	92,350	82,487	12,066,278	98.3	—	44.9	30.7	22.6
合計	92,350	82,487	12,066,278	98.3	—	44.9	30.7	22.6

(注1) 邦貨換算金額は、2025年5月15日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	第88期末					
	利 率	額面金額	評価額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千ドル	千ドル	千円		
国債証券	T-BOND 1.750 08/15/41	1.75	1,500	961	140,720	2041/8/15
	T-BOND 2.500 05/15/46	2.5	4,300	2,874	420,498	2046/5/15
	T-BOND 3.000 02/15/47	3.0	2,750	2,001	292,729	2047/2/15
	T-BOND 3.125 02/15/42	3.125	3,600	2,846	416,452	2042/2/15
	T-BOND 3.125 05/15/48	3.125	3,700	2,719	397,829	2048/5/15
	T-BOND 3.500 02/15/39	3.5	1,000	874	127,966	2039/2/15
	T-BOND 3.625 02/15/44	3.625	4,000	3,325	486,449	2044/2/15
	T-BOND 4.375 05/15/40	4.375	2,000	1,898	277,783	2040/5/15
	T-BOND 4.750 02/15/37	4.75	1,600	1,624	237,650	2037/2/15
	T-BOND 5.250 02/15/29	5.25	1,100	1,147	167,796	2029/2/15
	T-BOND 6.500 11/15/26	6.5	1,000	1,038	151,874	2026/11/15
	T-NOTE 0.625 08/15/30	0.625	1,600	1,332	194,899	2030/8/15
	T-NOTE 0.875 11/15/30	0.875	3,000	2,511	367,374	2030/11/15
	T-NOTE 1.250 08/15/31	1.25	3,800	3,168	463,560	2031/8/15
	T-NOTE 1.375 11/15/31	1.375	4,800	4,001	585,357	2031/11/15
	T-NOTE 1.500 02/15/30	1.5	3,000	2,658	388,939	2030/2/15
	T-NOTE 1.625 02/15/26	1.625	3,900	3,825	559,600	2026/2/15
	T-NOTE 1.625 05/15/26	1.625	3,700	3,608	527,789	2026/5/15
	T-NOTE 1.625 08/15/29	1.625	4,600	4,160	608,569	2029/8/15
	T-NOTE 2.000 08/15/25	2.0	1,000	993	145,382	2025/8/15
	T-NOTE 2.250 11/15/25	2.25	2,700	2,673	391,018	2025/11/15
	T-NOTE 2.250 11/15/27	2.25	4,600	4,403	644,132	2027/11/15
	T-NOTE 2.625 01/31/26	2.625	4,400	4,350	636,325	2026/1/31
	T-NOTE 2.625 02/15/29	2.625	1,000	948	138,794	2029/2/15
	T-NOTE 3.125 11/15/28	3.125	4,400	4,261	623,392	2028/11/15
	T-NOTE 3.500 02/15/33	3.5	2,800	2,634	385,376	2033/2/15

参考情報

銘 柄	利 率	額面金額	第88期末			償還年月日	
			評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ	%	千ドル	千ドル	千円			
国債証券	T-NOTE 4.250 11/15/34 T-NOTE 4.375 05/15/34	4.25 4.375	2,100 2,900	2,056 2,874	300,756 420,533	2034/11/15 2034/5/15	
特殊債券 (除く金融債)	ASIA 1.875 01/24/30 IADB 4.125 02/15/29 IBRD 0.750 11/24/27 IBRD 1.875 10/27/26	1.875 4.125 0.75 1.875	5,300 1,400 2,200 2,600	4,773 1,397 2,023 2,515	698,266 204,432 296,039 367,985	2030/1/24 2029/2/15 2027/11/24 2026/10/27	
合	計				12,066,278		

(注1) 邦貨換算金額は、2025年5月15日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

運用報告書

親投資信託

しんきん欧洲ソブリン債マザーファンド

第22期

(決算日: 2025年2月10日)

しんきん欧洲ソブリン債マザーファンドの第22期に係る運用状況をご報告申し上げます。

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	<p>①主として欧洲経済通貨同盟（EMU）参加国の国債、政府機関債および国際機関債に投資します。</p> <p>②FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとします。</p> <p>③運用にあたっては、マクロ経済分析等のファンダメンタルズ分析、債券市場分析等をふまえて投資戦略を決定し、ポートフォリオの構築を図ります。</p> <p>④外貨建資産の組入比率については原則として高位を保ちます。</p> <p>⑤外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑥市況動向あるいは資金動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
主要投資対象	EMU参加国の国債、政府機関債および国際機関債を主要投資対象とします。
投資制限	<p>①株式への投資は行いません。</p> <p>②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>③同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>④投資信託証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	ベンチマーク			債組入比率	純総資産額
		FTSE EMU 国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	期騰落率	中率		
18期(2021年2月8日)	円 16,988	% 6.5	ポイント 249.57	7.6	98.3	百万円 12,436
19期(2022年2月8日)	16,661	△1.9	244.25	△2.1	98.3	12,675
20期(2023年2月8日)	15,046	△9.7	225.13	△7.8	98.2	12,701
21期(2024年2月8日)	17,508	16.4	264.17	17.3	98.0	13,585
22期(2025年2月10日)	17,776	1.5	268.12	1.5	98.5	12,561

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	ベンチマーク			債組入比率	券率
		FTSE EMU 国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	期騰落率	中率		
(期首) 2024年2月8日	円 17,508	% —	ポイント 264.17	—	—	% 98.0
2月末	17,771	1.5	266.65	0.9	98.0	
3月末	17,997	2.8	271.89	2.9	97.8	
4月末	18,337	4.7	275.89	4.4	97.8	
5月末	18,374	4.9	279.36	5.7	97.8	
6月末	18,779	7.3	282.87	7.1	98.0	
7月末	18,289	4.5	273.21	3.4	98.1	
8月末	17,920	2.4	271.51	2.8	98.2	
9月末	18,045	3.1	272.44	3.1	98.0	
10月末	18,666	6.6	279.40	5.8	98.6	
11月末	18,172	3.8	274.20	3.8	98.3	
12月末	18,583	6.1	278.10	5.3	98.4	
2025年1月末	17,998	2.8	273.79	3.6	98.0	
(期末) 2025年2月10日	17,776	1.5	268.12	1.5	98.5	

(注) 謄落率は期首比です。

※1 「FTSE EMU国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスで、EMU加盟国の国債で構成されています。

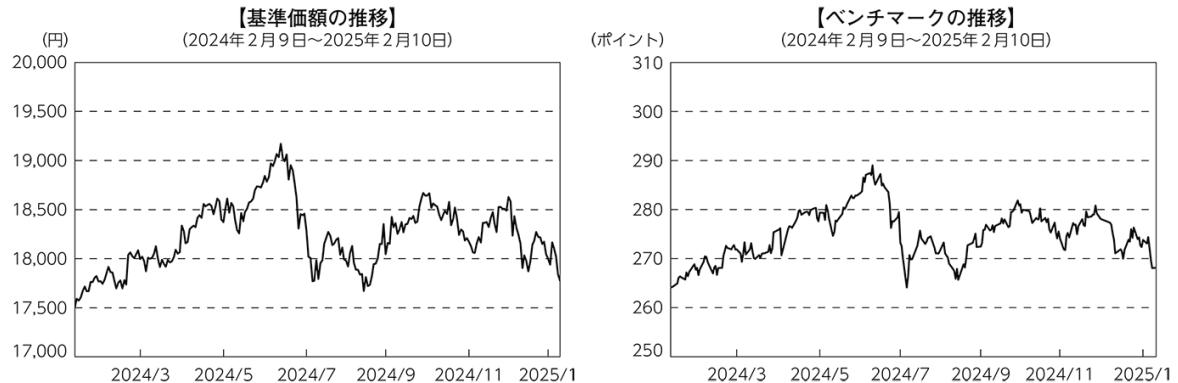
※2 「FTSE EMU国債インデックス」は「FTSE世界国債インデックス」のサブ・インデックスです。

※3 「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

※4 上記指数は、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。同社は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

○第22期の運用経過等 (2024年2月9日～2025年2月10日)

<当期中の基準価額等の推移>



当ファンドは、FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとし、主として欧洲経済通貨同盟（EMU）参加国の国債、政府機関債および国際機関債に投資しています。

当期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

<上昇要因>

- ・当期初から2024年7月にかけて、日欧金利差を背景に、ユーロ高円安が進んだこと。
- ・2024年6月の欧洲中央銀行（E C B）政策理事会において利下げが決定され、その後も継続的にE C Bが利下げを行うとの期待が市場で高まつたこと等を背景に欧洲国債利回りが低下し、欧洲債券価格が上昇したこと。

<下落要因>

- ・2024年7月の日銀金融政策決定会合で日銀による追加利上げが決定されたこと等を背景に、ユーロ安円高が進んだこと。
- ・当期後半では、E C Bによる利下げが遅れるとの観測が市場で高まつたこと等を要因として欧洲国債利回りが上昇し、欧洲債券価格が下落したこと。

＜投資環境＞

(欧洲債券市況)

当期初から2024年6月にかけて、米国の根強いインフレ圧力等を背景に、米連邦準備制度理事会（F R B）による利下げ開始が遅れるとの見方が市場で強まり、米国債利回りが上昇基調で推移したことを受け、欧洲国債利回りも上昇傾向で推移しました。6月にE C B政策理事会で利下げが決定され、その後もE C Bが継続的に複数回の利下げを行うとの期待が市場で高まつたこと等を背景に、10月まで欧洲国債利回りは低下しました。その後、10月のドイツ消費者物価指数（C P I）速報値で前年同月比の伸びが市場予想を上回ったこと等を受け、欧洲国債利回りは上昇する場面もありましたが、米S & Pグローバルが発表した11月のユーロ圏の購買担当者景気指数（P M I）において、総合の速報値が好不況の分かれ目とされる50を割り込んだことで、12月のE C B政策理事会で0.5%の利下げが実施されるとの観測が高まつたこと等を受け、欧洲国債利回りは低下しました。当期末にかけては、12月のE C B政策理事会で追加利下げが決定されたものの、利下げ加速への期待にE C Bが否定的な見解を示したと市場で受け止められたこと等を背景に、欧洲国債利回りは上昇基調で推移しました。

(為替市況：ユーロ円市場)

当期初から2024年7月にかけては、日欧金利差を背景にユーロ高円安基調で推移していましたが、その後は上記要因等を受けて欧洲国債利回りが低下したことや、7月に日本政府・日銀による2度の為替介入があったこと、7月の日銀金融政策決定会合で日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を背景に、大きくユーロ安円高に推移しました。その後は、日銀による利上げへの観測や、E C Bによる利下げへの観測が市場で交錯し、当期末までユーロ円はもみ合う展開が続きました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

当期を通じて、欧洲ソブリン債の組入比率を高位に保ち、FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。

国別配分については、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランドおよびアイルランドの各国債でポートフォリオを構築しています。

投資国各国の国債インデックスに対する修正デュレーション（金利感応度）は、中立を基本としました。2025年2月10日現在におけるファンドの修正デュレーションは7.18年、時価最終利回りは2.77%となっています。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当期における基準価額の騰落率は+1.5%となりました。一方、ベンチマークであるFTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）の騰落率は+1.5%でした。

＜今後の運用方針＞

引き続き、運用の基本方針に従い、主としてEMU参加国の国債、政府機関債および国際機関債に投資し、安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2024年2月9日～2025年2月10日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用	円 8	% 0.046	(a) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(8)	(0.046)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他の)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	8	0.046	
期中の平均基準価額は、18,244円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2024年2月9日～2025年2月10日)

公社債

外 国	ユーロ	買付額		売付額 千ユーロ
		千ユーロ	千ユーロ	
ドイツ	国債証券	1,991		8,569
イタリア	国債証券	20,479		2,175
フランス	国債証券	2,207		12,348
オランダ	国債証券	446		2,390
スペイン	国債証券	1,107		6,257
ベルギー	国債証券	592		2,582
オーストリア	国債証券	417		1,679
フィンランド	国債証券	1,002		—
アイルランド	国債証券	977		—
ポルトガル	国債証券	1,544		—

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月9日～2025年2月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	15,350	15,710	2,461,754	19.6	—	14.4	3.7	1.5
イタリア	18,750	19,039	2,983,357	23.7	—	15.7	7.0	1.1
フランス	18,700	18,290	2,866,014	22.8	—	18.3	4.5	—
オランダ	3,750	3,304	517,713	4.1	—	3.5	0.6	—
スペイン	11,600	12,028	1,884,736	15.0	—	10.2	3.5	1.3
ベルギー	4,300	4,136	648,177	5.2	—	3.9	1.2	0.1
オーストリア	3,250	2,912	456,411	3.6	—	2.7	0.7	0.2
フィンランド	1,000	1,019	159,722	1.3	—	1.3	—	—
アイルランド	1,000	995	155,906	1.2	—	1.2	—	—
ポルトガル	1,500	1,506	236,061	1.9	—	1.9	—	—
合計	79,200	78,944	12,369,856	98.5	—	73.0	21.2	4.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

しんきん欧洲ソブリン債マザーファンド ー第22期ー

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末					償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額		外貨建金額	邦貨換算金額	
				外貨建金額	邦貨換算金額			
ユーロ		%	千ユーロ	千ユーロ	千円			
ドイツ	国債証券	DBR 0.000 08/15/31	—	2,300	2,000	313,450	2031/8/15	
		DBR 0.250 02/15/29	0.25	2,200	2,049	321,112	2029/2/15	
		DBR 0.500 02/15/26	0.5	1,250	1,230	192,767	2026/2/15	
		DBR 1.700 08/15/32	1.7	2,900	2,794	437,943	2032/8/15	
		DBR 3.250 07/04/42	3.25	1,700	1,848	289,700	2042/7/4	
		DBR 4.000 01/04/37	4.0	2,600	2,999	469,941	2037/1/4	
		DBR 4.750 07/04/28	4.75	850	924	144,878	2028/7/4	
		DBR 4.750 07/04/34	4.75	1,550	1,863	291,959	2034/7/4	
イタリア	国債証券	BTPS 0.950 08/01/30	0.95	2,200	1,988	311,504	2030/8/1	
		BTPS 2.000 12/01/25	2.0	900	898	140,781	2025/12/1	
		BTPS 2.500 12/01/32	2.5	1,450	1,384	216,916	2032/12/1	
		BTPS 2.800 12/01/28	2.8	2,800	2,825	442,737	2028/12/1	
		BTPS 2.950 02/15/27	2.95	700	708	110,959	2027/2/15	
		BTPS 3.350 07/01/29	3.35	2,000	2,050	321,333	2029/7/1	
		BTPS 3.450 07/15/31	3.45	2,200	2,251	352,726	2031/7/15	
		BTPS 3.850 07/01/34	3.85	2,900	3,009	471,486	2034/7/1	
		BTPS 4.050 10/30/37	4.05	1,200	1,254	196,633	2037/10/30	
		BTPS 4.500 10/01/53	4.5	1,000	1,072	168,043	2053/10/1	
		BTPS 5.000 08/01/39	5.0	1,400	1,597	250,235	2039/8/1	
フランス	国債証券	FRTR 0.000 11/25/31	—	2,500	2,073	324,845	2031/11/25	
		FRTR 1.000 05/25/27	1.0	900	874	137,046	2027/5/25	
		FRTR 1.250 05/25/34	1.25	900	770	120,786	2034/5/25	
		FRTR 1.250 05/25/36	1.25	2,100	1,717	269,160	2036/5/25	
		FRTR 1.500 05/25/31	1.5	2,500	2,323	364,021	2031/5/25	
		FRTR 2.500 05/25/30	2.5	400	397	62,254	2030/5/25	
		FRTR 2.750 10/25/27	2.75	2,700	2,729	427,639	2027/10/25	
		FRTR 3.250 05/25/45	3.25	1,200	1,160	181,827	2045/5/25	
		FRTR 4.000 10/25/38	4.0	2,400	2,579	404,163	2038/10/25	
		FRTR 4.500 04/25/41	4.5	700	794	124,475	2041/4/25	
		FRTR 5.750 10/25/32	5.75	2,400	2,870	449,793	2032/10/25	
オランダ	国債証券	NETHER 0.000 07/15/31	—	450	386	60,625	2031/7/15	
		NETHER 0.250 07/15/29	0.25	300	275	43,091	2029/7/15	
		NETHER 0.500 01/15/40	0.5	1,300	945	148,182	2040/1/15	
		NETHER 0.750 07/15/27	0.75	200	193	30,330	2027/7/15	
		NETHER 2.500 01/15/33	2.5	1,500	1,502	235,483	2033/1/15	
スペイン	国債証券	SPGB 0.800 07/30/29	0.8	1,400	1,300	203,799	2029/7/30	
		SPGB 1.500 04/30/27	1.5	1,550	1,526	239,181	2027/4/30	
		SPGB 1.950 04/30/26	1.95	1,050	1,046	164,010	2026/4/30	
		SPGB 1.950 07/30/30	1.95	2,500	2,422	379,549	2030/7/30	
		SPGB 2.350 07/30/33	2.35	200	192	30,112	2033/7/30	
		SPGB 4.200 01/31/37	4.2	2,500	2,755	431,718	2037/1/31	
ベルギー	国債証券	SPGB 4.700 07/30/41	4.7	2,400	2,784	436,364	2041/7/30	
		BGB 0.800 06/22/25	0.8	100	99	15,573	2025/6/22	
		BGB 0.800 06/22/27	0.8	300	290	45,488	2027/6/22	
		BGB 0.900 06/22/29	0.9	700	656	102,944	2029/6/22	

しんきん欧洲ソブリン債マザーファンド ー第22期ー

銘 柄			当 期 末			
			利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
ユーロ					外貨建金額 邦貨換算金額	
%	千ユーロ	千円				
ベルギー 国債証券	BGB 1.600 06/22/47 BGB 3.000 06/22/34 BGB 5.000 03/28/35	1.6 3.0 5.0	1,100 1,100 1,000	795 1,113 1,180	124,667 174,551 184,951	2047/6/22 2034/6/22 2035/3/28
オーストリア 国債証券	RAGB 0.000 02/20/31 RAGB 0.500 04/20/27 RAGB 0.750 02/20/28 RAGB 1.200 10/20/25 RAGB 1.500 02/20/47 RAGB 2.400 05/23/34	— 0.5 0.75 1.2 1.5 2.4	450 400 200 200 900 1,100	387 385 191 198 680 1,069	60,661 60,416 29,975 31,115 106,615 167,628	2031/2/20 2027/4/20 2028/2/20 2025/10/20 2047/2/20 2034/5/23
フィンランド 国債証券	RFGB 3.000 09/15/34	3.0	1,000	1,019	159,722	2034/9/15
アイルランド 国債証券	IRISH 2.600 10/18/34	2.6	1,000	995	155,906	2034/10/18
ポルトガル 国債証券	PGB 2.875 10/20/34	2.875	1,500	1,506	236,061	2034/10/20
合 計					12,369,856	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年2月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 12,369,856	% 96.4
コール・ローン等、その他	460,539	3.6
投資信託財産総額	12,830,395	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産（12,432,587千円）の投資信託財産総額（12,830,395千円）に対する比率は96.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2025年2月10日現在、1ユーロ＝156.69円です。

しんきん欧洲ソブリン債マザーファンド ー第22期ー

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月10日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	12,910,235,769
公社債(評価額)	316,441,645
未収入金	12,369,856,020
未収利息	110,584,053
前払費用	103,747,386
前払費用	9,606,665
(B) 負債	348,503,997
未払金	345,503,997
未払解約金	3,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	12,561,731,772
元本	7,066,527,184
次期繰越損益金	5,495,204,588
(D) 受益権総口数	7,066,527,184口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,776円

(注1) 当親投資信託の期首元本額は7,759,452,871円、期中追加設定元本額は892,159,309円、期中一部解約元本額は1,585,084,996円です。

(注2) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額
 しんきん3資産ファンド(毎月決算型) 5,290,855,813円
 しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) 577,688,836円
 しんきん3資産ファンド(1年決算型) 498,399,385円
 しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) 186,798,580円
 しんきん世界アロケーションファンド 166,697,919円
 欧米ソブリン債ポートフォリオ 141,073,550円
 欧州ソブリン債ポートフォリオ 103,724,980円
 しんきん世界アロケーションファンド(積極型) 101,288,121円

(注3) 1口当たり純資産額は1,7776円です。

○損益の状況 (2024年2月9日～2025年2月10日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	313,505,468
その他収益金	313,511,211
支払利息	1,435
△	7,178
(B) 有価証券売買損益	△ 74,849,466
売買益	319,279,110
売買損	△ 394,128,576
(C) 保管費用等	△ 6,237,698
(D) 当期損益金(A+B+C)	232,418,304
(E) 前期繰越損益金	5,825,635,424
(F) 追加信託差損益金	749,240,691
(G) 解約差損益金	△1,312,089,831
(H) 計(D+E+F+G)	5,495,204,588
次期繰越損益金(H)	5,495,204,588

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

運用報告書

親投資信託 しんきん米国ソブリン債マザーファンド

第22期
(決算日: 2025年2月10日)

しんきん米国ソブリン債マザーファンドの第22期に係る運用状況をご報告申し上げます。

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	<p>①主として米国の国債、政府機関債および国際機関債に投資します。</p> <p>②FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとします。</p> <p>③運用にあたっては、マクロ経済分析等のファンダメンタルズ分析、債券市場分析等をふまえて投資戦略を決定し、ポートフォリオの構築を図ります。</p> <p>④外貨建資産の組入比率については原則として高位を保ちます。</p> <p>⑤外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑥市況動向あるいは資金動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
主要投資対象	米国の国債、政府機関債および国際機関債を主要投資対象とします。
投資制限	<p>①株式への投資は行いません。</p> <p>②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>③同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>④投資信託証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	ベンチマーク				債組入比率	純総資産額
		FTSE米国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	期騰落率	FTSE米国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	期騰落率		
18期(2021年2月8日)	円 17,139	% 0.5	ポイント 392.59	% △0.3	% 98.6	百万円 12,510	
19期(2022年2月8日)	18,027	5.2	415.21	5.8	98.5	12,921	
20期(2023年2月8日)	18,693	3.7	433.40	4.4	98.6	12,701	
21期(2024年2月8日)	21,473	14.9	497.07	14.7	98.5	14,047	
22期(2025年2月10日)	22,626	5.4	519.04	4.4	98.4	12,626	

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	ベンチマーク				債組入比率
		騰落率	FTSE米国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	騰落率	FTSE米国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	
(期首) 2024年2月8日	円 21,473	% —	ポイント 497.07	% —	% —	% 98.5
2月末	21,696	1.0	496.85	△0.0	98.7	
3月末	21,977	2.3	505.24	1.6	98.5	
4月末	22,342	4.0	513.59	3.3	98.4	
5月末	22,497	4.8	520.31	4.7	98.7	
6月末	23,528	9.6	537.96	8.2	98.8	
7月末	22,532	4.9	514.12	3.4	98.2	
8月末	21,841	1.7	503.94	1.4	98.7	
9月末	21,786	1.5	500.96	0.8	98.4	
10月末	22,820	6.3	520.89	4.8	98.6	
11月末	22,510	4.8	517.53	4.1	98.4	
12月末	23,240	8.2	533.88	7.4	98.9	
2025年1月末	22,908	6.7	528.11	6.2	98.4	
(期末) 2025年2月10日	22,626	5.4	519.04	4.4	98.4	

(注) 謄落率は期首比です。

※1 「FTSE米国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスで、米国の国債で構成されています。

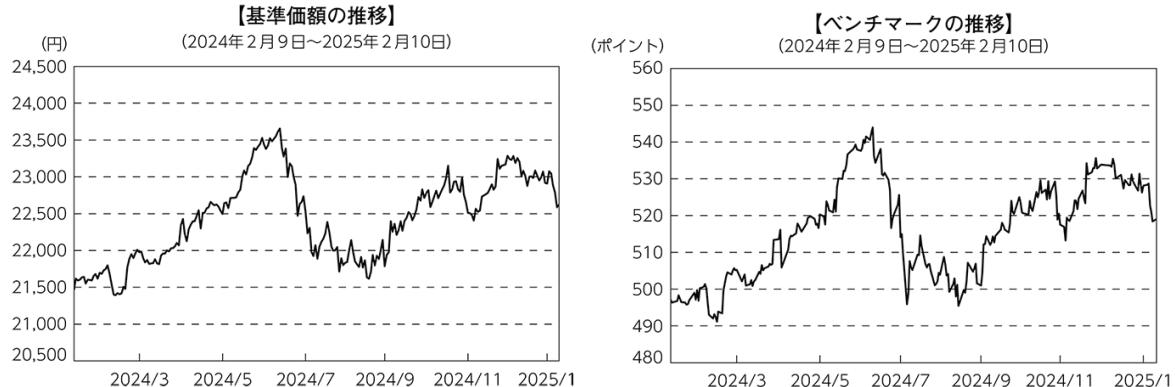
※2 「FTSE米国債インデックス」は「FTSE世界国債インデックス」のサブ・インデックスです。

※3 「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

※4 上記指数は、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。同社は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

○第22期の運用経過等 (2024年2月9日～2025年2月10日)

<当期中の基準価額等の推移>



当ファンドは、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとし、主として米国の国債、政府機関債および国際機関債に投資しています。

当期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

<上昇要因>

- ・2024年9月頃まで、米国の各経済指標がインフレの鎮静化傾向を示したこと、米連邦準備制度理事会（F R B）による年内大幅利下げへの観測が高まり、米国債金利が低下し、米国債券価格が上昇したこと。
- ・10月以降、9月の米雇用統計の堅調な結果や、トランプ氏の次期大統領当選等を受け、F R Bによる利下げペースが遅れるとの観測が市場で高まつたこと等を背景に、米ドルが日本円に対して上昇したこと。

<下落要因>

- ・2024年7月から9月にかけて、日本政府・日銀による米ドル売り為替介入や政策金利の引上げなどにより、米ドルが日本円に対して大きく下落したこと。
- ・10月以降、上記要因等を背景に、米国債金利が上昇し、米国債券価格が下落したこと。

＜投資環境＞

(米国国債市況)

当期初から2024年4月にかけては、米国の根強いインフレ圧力等を背景に、F R Bによる利下げ開始が遅れるとの見方が市場で強まり、米国債利回りは上昇傾向で推移しました。5月から9月中旬にかけては、インフレ率の鈍化や米労働市場の軟化等を背景に、利下げへの観測が市場で高まり、米国債利回りは低下基調で推移しました。その後は、9月の雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回り、米国経済の強さが示唆されたことや、米大統領選挙で関税引上げや不法移民制限などインフレの再加速が懸念される経済政策を掲げるトランプ氏が次期大統領に当選したこと等を背景に、米国債利回りは上昇基調で推移しました。

(為替市況：ドル円市場)

当期初から2024年7月にかけては、日米金利差を背景に米ドル高円安基調で推移していましたが、その後は上記要因等を受けて米国債利回りが低下したことや、7月に日本政府・日銀による2度の為替介入があったこと、7月の日銀金融政策決定会合で日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を背景に、大きく米ドル安円高に推移しました。その後は、9月の日銀金融政策決定会合で追加利上げを急がないという姿勢が示され、市場で日銀による早期の追加利上げへの観測が後退したことや、米国債利回りが上昇傾向で推移したこと等を背景に、米ドル高円安で推移しました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

当期を通じて、米国国債等の組入比率を高位に保ち、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。

ベンチマークに対する修正デュレーション（金利感応度）は、中立を基本としました。2025年2月10日現在におけるファンドの修正デュレーションは5.77年、時価最終利回りは4.45%となっています。また、ファンドの利回り向上を図るため、米国国債のほか、国際復興開発銀行（世界銀行：I B R D）、米州開発銀行（I A D B）、アジア開発銀行（A D B）発行の債券を組み入れています。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当期における基準価額の騰落率は+5.4%となりました。ベンチマークであるFTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）の騰落率は+4.4%となっています。この差には、ファンドとベンチマークにおける組入銘柄の違い、債券および為替の評価タイミングのズレや、追加設定・解約による要因等が含まれています。

＜今後の運用方針＞

引き続き、運用の基本方針に従い、主として米国の国債、政府機関債および国際機関債に投資し、安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2024年2月9日～2025年2月10日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用	円 5	% 0.024	(a) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(5)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他の)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	5	0.024	
期中の平均基準価額は、22,473円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2024年2月9日～2025年2月10日)

公社債

		買付額	売付額
外 国	アメリカ	千ドル 17,704	千ドル 27,212
		特殊債券 1,407	— (3,400)

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月9日～2025年2月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千ドル 90,900	千ドル 81,736	千円 12,420,713	% 98.4	% —	% 44.7	% 24.9	% 28.8
合計	90,900	81,736	12,420,713	98.4	—	44.7	24.9	28.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

しんきん米国ソブリン債マザーファンド ー第22期ー

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	利 率	額面金額	当 期 末			償還年月日	
			評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ	%	千ドル	千ドル	千円			
国債証券	T-BOND 1.750 08/15/41	1.75	1,500	992	150,823	2041/8/15	
	T-BOND 2.500 05/15/46	2.5	4,300	2,991	454,540	2046/5/15	
	T-BOND 3.000 02/15/47	3.0	2,750	2,080	316,192	2047/2/15	
	T-BOND 3.125 02/15/42	3.125	3,600	2,939	446,684	2042/2/15	
	T-BOND 3.125 05/15/48	3.125	3,700	2,830	430,166	2048/5/15	
	T-BOND 3.500 02/15/39	3.5	1,000	891	135,422	2039/2/15	
	T-BOND 3.625 02/15/44	3.625	4,000	3,437	522,291	2044/2/15	
	T-BOND 4.375 05/15/40	4.375	2,000	1,943	295,277	2040/5/15	
	T-BOND 4.750 02/15/37	4.75	1,600	1,643	249,755	2037/2/15	
	T-BOND 5.250 02/15/29	5.25	1,100	1,140	173,332	2029/2/15	
	T-BOND 6.500 11/15/26	6.5	1,000	1,042	158,388	2026/11/15	
	T-NOTE 0.625 08/15/30	0.625	1,600	1,308	198,887	2030/8/15	
	T-NOTE 0.875 11/15/30	0.875	1,250	1,029	156,493	2030/11/15	
	T-NOTE 1.250 08/15/31	1.25	3,800	3,125	474,950	2031/8/15	
	T-NOTE 1.375 11/15/31	1.375	4,800	3,952	600,621	2031/11/15	
	T-NOTE 1.500 02/15/30	1.5	500	436	66,295	2030/2/15	
	T-NOTE 1.625 02/15/26	1.625	3,900	3,796	576,953	2026/2/15	
	T-NOTE 1.625 05/15/26	1.625	3,700	3,579	543,956	2026/5/15	
	T-NOTE 1.625 08/15/29	1.625	4,600	4,098	622,752	2029/8/15	
	T-NOTE 2.000 08/15/25	2.0	5,100	5,039	765,762	2025/8/15	
	T-NOTE 2.250 11/15/25	2.25	3,700	3,642	553,497	2025/11/15	
	T-NOTE 2.250 11/15/27	2.25	2,300	2,178	330,981	2027/11/15	
	T-NOTE 2.625 01/31/26	2.625	4,400	4,330	658,046	2026/1/31	
	T-NOTE 2.625 02/15/29	2.625	1,000	937	142,426	2029/2/15	
	T-NOTE 3.125 11/15/28	3.125	4,400	4,215	640,651	2028/11/15	
	T-NOTE 3.500 02/15/33	3.5	2,800	2,622	398,462	2033/2/15	
	T-NOTE 4.250 11/15/34	4.25	2,100	2,060	313,132	2034/11/15	
	T-NOTE 4.375 05/15/34	4.375	2,900	2,876	437,103	2034/5/15	
特殊債券 (除く金融債)	ASIA 1.875 01/24/30	1.875	5,300	4,703	714,753	2030/1/24	
	IADB 4.125 02/15/29	4.125	1,400	1,383	210,303	2029/2/15	
	IBRD 0.750 11/24/27	0.75	2,200	1,992	302,784	2027/11/24	
	IBRD 1.875 10/27/26	1.875	2,600	2,494	379,019	2026/10/27	
合 計					12,420,713		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年2月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 12,420,713	% 96.9
コール・ローン等、その他	400,585	3.1
投資信託財産総額	12,821,298	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(12,512,042千円)の投資信託財産総額(12,821,298千円)に対する比率は97.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、2025年2月10日現在、1ドル=151.96円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月10日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 12,881,298,398
コール・ローン等	285,831,841
公社債(評価額)	12,420,713,737
未収入金	60,283,710
未収利息	105,940,940
前払費用	8,528,170
(B) 負債	255,077,463
未払金	255,077,463
(C) 純資産総額(A-B)	12,626,220,935
元本	5,580,335,484
次期繰越損益金	7,045,885,451
(D) 受益権総口数	5,580,335,484口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,626円

(注1) 当親投資信託の期首元本額は6,542,253,274円、期中追加設定元本額は716,200,550円、期中一部解約元本額は1,678,118,340円です。

(注2) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額
しんきん3資産ファンド(毎月決算型) 4,129,907,235円
しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) 452,179,146円
しんきん3資産ファンド(1年決算型) 394,261,472円
しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) 147,289,491円
米国ソブリン債ポートフォリオ 131,746,962円
しんきん世界アロケーションファンド 131,684,656円
欧米ソブリン債ポートフォリオ 113,415,808円
しんきん世界アロケーションファンド(積極型) 79,850,714円

(注3) 1口当たり純資産額は2,2626円です。

○損益の状況 (2024年2月9日～2025年2月10日)

項目	当期末
(A) 配当等収益	円 365,549,120
受取利息	365,556,737
支払利息	△ 7,617
(B) 有価証券売買損益	371,981,291
売買益	557,185,594
売買損	△ 185,204,303
(C) 保管費用等	△ 3,312,670
(D) 当期損益金(A+B+C)	734,217,741
(E) 前期繰越損益金	7,505,683,010
(F) 追加信託差損益金	921,669,450
(G) 解約差損益金	△2,115,684,750
(H) 計(D+E+F+G)	7,045,885,451
次期繰越損益金(H)	7,045,885,451

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。